

# 知事記者会見の概要

日 時：令和4年8月12日(金) 16:20～16:33

場 所：502会議室

出席記者：9名、テレビカメラ5台

## 1 記者会見の概要

広報広聴推進課長開会の後、知事から1件の発表があった。

その後、フリー質問があり、知事が答えて閉会した。

## 2 質疑応答の項目

### 発表事項

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応について

### フリー質問

- (1) 発表事項に関連して

<幹事社：朝日・荘内・NHK>

## ☆発表事項

### 知事

先ほど開催しました、「危機対策本部員会議（山形県新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部第57回本部員会議）」におきまして、県民の皆様へのお願いなどについて、協議・決定をいたしました。

まず、全国状況ではありますが、全国では急激な感染拡大が続いております。40以上の都道府県で病床使用率が5割を超え、医療提供体制がひっ迫している地域も見られます。県内でも病床使用率の上昇傾向が続いているところであります。

本県の感染状況ではありますが、新規感染者数が連日のように1,000人を超えており、8月11日には過去最多となる1,462人となりました。感染者数の増加に伴い、病床使用率は本日時点で51.4%まで上昇しております。また、入院患者や宿泊療養、在宅療養者等の合計は初めて1万人を超えました。まさに、医療提供体制がひっ迫しつつあるという認識であります。

本日の会議では、こうした状況を踏まえ、医療提供体制のひっ迫を防ぐため、改めて県民の皆様に必要な感染防止対策の徹底をお願いすることといたしました。

具体的には、これまでもお願いしている、場面に応じた不織布マスクの正しい着用や、換気の励行、密閉・密集・密接の全てを避けるゼロ密、こまめな手洗いや消毒など基本的な感染防止対策の徹底にあわせ、お盆期間の人と人の接触機会の増加や最近の感染の傾向などを踏まえ、次のことに特にご理解、ご協力をお願いいたします。

まず、1点目ですが、重症化リスクの高い方やそのご家族は、感染リスクが高い行動は避けるなど感染対策を徹底してください。

2点目は、同窓会や成人式、親族など、普段会わない人と会食をする際は、事前の抗原検査キットを活用した検査などにより、陰性であることを確認してマスク会食などの感染対策を徹底してください。

3点目、帰省や旅行で県外と往来する場合は、全国に設置されている無料抗原定性検査所などを活用し、事前・事後の検査により陰性であることを確認してください。また、県内の薬局やドラッグストアで無料のPCR等検査を受けることができますので、お盆や夏休みに帰省し、高齢者や基礎疾患のある重症化リスクの高い方と会う際は、事前に抗原検査キット等を活用し、陰性であることを確認してください。

4点目、高齢者や基礎疾患のある方は、早期に4回目のワクチンの接種に努めてください。

最後、5点目です。お盆は休みとなる医療機関が多いため、今後の感染に備えご家庭で解熱剤や風邪薬の準備もご検討ください。

以上であります。何としましても、これ以上の感染拡大を食い止めなければならないというふうに思っています。県民の皆様一丸となって、この難局を乗り越えてまいりましょう。

私からは以上です。

☆フリー質問

記者

河北新報の原口です。

「県民の皆様へ」というこの要請と言いますか、要望の文書を拝見しますと、ならば何故BA.5対策強化宣言にまで踏み込まなかったのかというのがちょっと疑問なんですが、その辺の理由を教えてもらいたかったのですが。

知事

そうですね。BA.5対策強化宣言という内容とは似ていると思いますが、その強さが違うと思います。やはり行動制限がある程度、宣言の場合はですね、ある程度の行動制限をお願いするというようなことがあると思うんですけども、本県の場合ですね、現時点では、入院患者それから宿泊療養、在宅療養者は増えているんですけども、重症の方は大変少ない。そして、無症状者や軽症者が感染者の多くを占めております。そのため現時点では、県民の皆様に対して、県外との往来自粛とか会食時の人数制限など、経済に大きな影響を与える行動制限をお願いするところまでは考えていないところでございます。呼びかけでございませう。

記者

分かりました。では今後宣言に踏み込むとしたらどういうタイミングになりますか。

知事

そうですね。何と言ってもやっぱり今後の感染状況次第、感染拡大状況でありましたり、医療のひっ迫状況ですね。病床使用率はもちろんのこと、重症者とかですね、そういったことを総合的に考えて、そして医療専門家の皆様のご意見もお聞きしながら検討していくということになると思います。

記者

ありがとうございます。

記者

時事通信の村上です。

「県民の皆様へ」のお願いの中に、「重症化リスクの高い方やそのご家族は、感染リスクが高い行動は避けるなど感染対策を徹底してください」とあるんですけども、具体的にこの「感染リスクが高い行動」というのは、どういったことを想定されていますでしょうか。

知事

そうですね。人が多く集まる場所へ行くというようなことは、やはり代表的な例なのかなと思います。それからやはり、マスクを外しての会話でありましたり、また感染が非常に拡大しているそういう地域、県内外問わずですね、そういうところへ赴くということも入ってくるかもしれません。人が多く集まる場所というのはやはりリスクが高いというふうに思っています。

記者

確認なのですが、これは行動制限には入らない範囲でお願いをするということでしょうか。

知事

はい。呼びかけとして、県民の皆様にある程度警鐘を鳴らし、注意喚起をお願いするということになるかと思います。

記者

分かりました。ありがとうございます。

記者

荘内日報、松田です。よろしく申し上げます。

同じく、「(「県民の皆様へ」本文中の)「同窓会や成人式、親族の集まりなど」云々のところにある、抗原検査キット等のことでちょっと確認したいのですが、現在こちらに書いてある抗原検査キットというのは、販売しているものを想定されているのでしょうか。それとも無料で配布しているものなのでしょうか。

知事

ええ。両方でございます。やはりできれば無料のですね、キットを活用いただくのがよろしいかと思うのですけれども、それがちょっと叶わないとか難しい場合は、販売しているものもご利用なさって、というふうにも思います。

まず、この検査キットでお手軽にですね、陰性かどうか分かるということになっていますので、やはり最低限そういうことをしていただくというのが、周りの方も大切にするとというようなことになるかと思います。

記者

これは人口の多い山形市に限った話かもしれないんですけども、私も先日関西に出張に行きまして、ちょっと時間的に山形駅での無料検査所に間に合わなかったもので、検査キットを買いに行ったのですが、どこもかしこも売り切れでなかなか手に入らない状況が続いていると、ドラッグストアさんなり薬局さんなりから聞いたんですね。

幸いにも次の日、入荷したてのやつを買いまして陰性と判定出ましたので、私は安心したんですけども、今の山形市で爆発的に増えている感染者の影響もあって、おそらく抗原検査キット買い占めているという言い方が悪いんですけども、たくさん買ってる人もいらっしゃると思うんです。それで、抗原検査を受けたくても受けられないという人は必ずいると思うので、何かしら県のほうで抗原検査キットが手に入るような手段をこれから考えられるか、今どんなふうに考えていらっしゃるか教えてください。

知事

そうですね。抗原検査キットそのものがですね、どういうふうになっているかということ調べてもらったんですけども、国内産のほうが非常に人気で売り切れということはあると聞いているんですけども、海外産も含めると十分にまだあるというようなことが分かりました。ですからですね、最寄りのと言いますか、薬局でありましたりドラッグストアでありましたり、そういったところでやはり、数件と言いますか、必ず手に入るのではないかなというふうに思っているんですけども、なおですね、皆様にとってどういうふうに便宜が図れるかどうかというようなことは、内部でちょっと検討してみたいというふうに思います。